

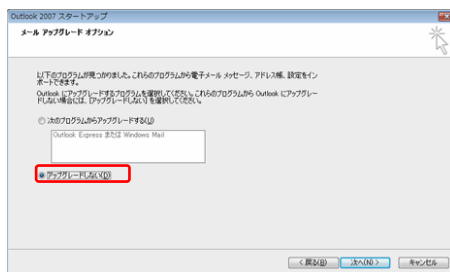
# メールソフト設定マニュアル Outlook 2007 for Windows

メールの設定を行ないます。お手元に「HotWeb アクセスアカウント」をご用意ください。  
メールの送信は port587+SMTP AUTH が標準設定 (25 番ポートからの送信は不可)

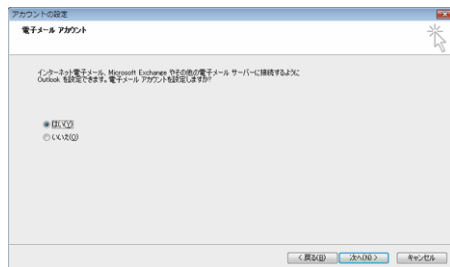
1. Outlook2007 を起動し、スタートアップが表示されましたら、「次へ」をクリックします。



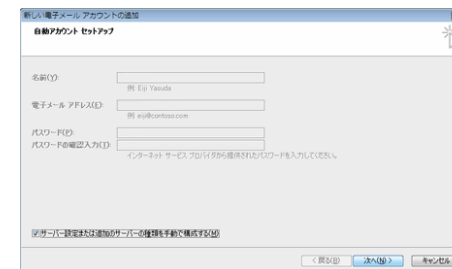
2. 「メールアップグレードオプション」では、「新規にアカウントを登録するため、「アップグレードしない」を選択し、「次へ」をクリックします。



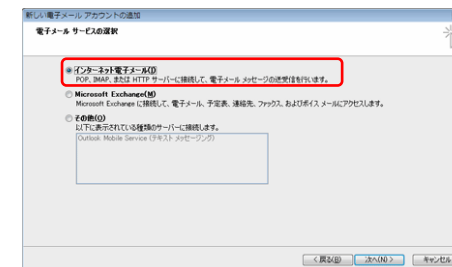
3. 電子メールアカウントの設定確認が表示されますので、「はい」を選択し、「次へ」をクリックします。



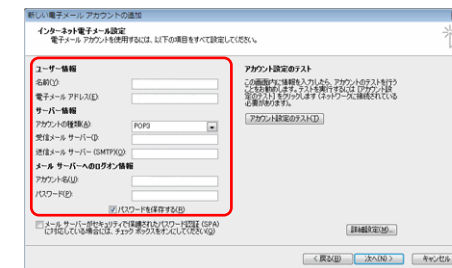
4. 自動アカウントセットアップダイアログが表示されます。「サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。  
チェックを入れずに進んだ場合は設定に失敗致しますので注意してください。



5. 電子メールサービスの選択ダイアログが表示されます。「インターネット電子メール」を選択し、「次へ」をクリックします。

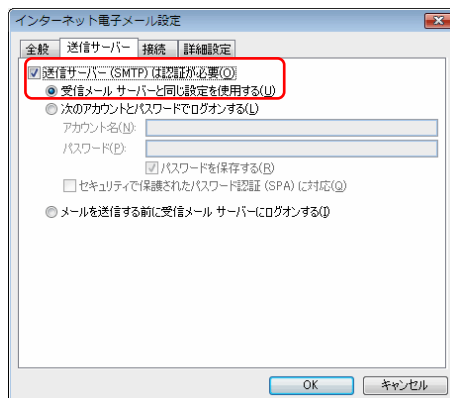


6. インターネット電子メールの設定ダイアログが表示されます。「ユーザー情報」「サーバー情報」「メールサーバーへのログオン」を設定します。  
**詳細設定**をクリックします。



ユーザー情報	
名前	メールの送信者として表示される名前
電子メールアドレス	メールアドレス
サーバー情報	
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	mail.hotweb.or.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.hotweb.or.jp
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	メールアドレス
パスワード	メールパスワード

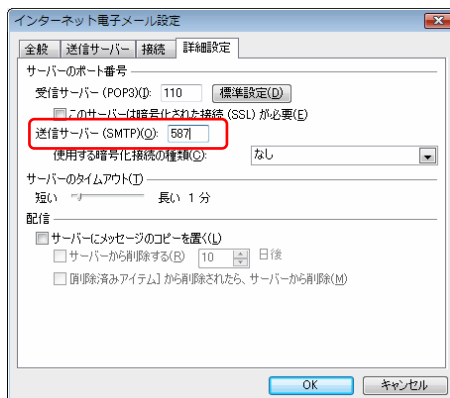
7. [送信サーバー]タブを開き、「送信サーバーは(SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。



8. [詳細設定]タブを開き、「サーバーのポート番号」の「送信メール(SMTP)」を25から587に変更します。

OKをクリックします。

通常、送信メール(SMTP)のポート設定部分は25となっています。



9. インターネット電子メール設定ダイアログ(6の画面)に戻りましたら、次へをクリックします。

セットアップの完了が表示されます。

完了をクリックし、設定を終了します。



メールの送信は、port587+SMTP AUTH を標準設定としております

Outbound Port 25 Blocking (以降 OP25B) 適用のため Port587+SMTP AUTH を標準設定としてメールの送信をお願い致します。

#### 迷惑メールの対策強化

プロバイダのメールサーバーを経由せずに直接送信しようとするメール送信のトラフィック(SMTP が利用する port25)を遮断する「OP25B」の適用。

#### サブミッションポート(port587)及びSMTP AUTH(SMTP 認証)の標準提供

従来メールの送信用に利用している port25 を遮断する代わりに、port587 を利用しメールを送信します。この port587 及び SMTP 認証を利用することにより、メールを送信する際ユーザー認証を行ない、許可された(正規利用者)場合のみメール送信が可能になります。

#### メール送信容量制限の緩和

上記の対策を行なうことにより、メール送信容量の制限を緩和しております。

#### <注意>

一部のメールソフトでは「SMTP AUTH(SMTP 認証)」に対応していない場合がございます。

この度ご利用されるメールソフトが対応していない場合はメールソフトの販売元にご確認いただくか、対応しているメールソフトのご利用をご検討願います。

#### Outbound Port 25 Blocking について

OP25B とは、迷惑メールを減少させる為に、ウイルス感染者や迷惑メール送信業者が、自分の PC またはサーバーから故意あるいは無意識に行うメール送信(port25での通信)を規制する対策です。独自に設置したサーバーなどから、動的 IP アドレスを用いてメールを送信する際に、HotWeb のメールサーバーを経由せず、自サーバーなどから直接メールを送信した場合、迷惑メール送信規制技術の一つである「OP25B」を用いて送信を規制します。

迷惑メール対策の一環として、プロバイダ事業者からメールを出させない取り組みとして実施されております。

#### サブミッションポート(port587)について

従来メール送信に利用されている port25 とは別に、メール送信の受付専用利用するポート(port587)です。

#### SMTP AUTH(SMTP 認証)について

SMTP Authentication の略。

メール送信時にユーザーの認証を行ない、許可された場合のみメールを送信することができる。送信者を認識することにより、迷惑メール等の第3者による不正使用を規制します。